P3AM-8762-08Z0

Brocade Network Advisor
導入ガイド

このページは空白です。

はじめに

本書は、Brocade Network Advisor のインストール手順、ライセンス適用手順、その他注意事項について説明しています。Brocade Network Advisor を導入する前に熟読のうえ、作業を行ってください。

第 8 版
2018 年 5 月

商標について

- Brocade、B-wing シンボル、BigIron、DCX、Fabric OS、FastIron、IronView、NetIron、SANHealth, ServerIron、および TurboIron は、登録商標であり、Brocade Assurance,DCFM、Extraordinary Networks、および Brocade NET Health は、米国またはその他の国における Brocade Communications Systems Inc. の商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Linux® は米国及びその他の国における Linus Torvalds の登録商標です。
- その他一般に、会社名、製品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

本書の読み方

本書の内容と構成

本書は、以下の構成になっています。

- 第 1 章　注意事項

  Brocade Network Advisor を導入する際の注意事項について説明しています。

- 第 2 章　関連ドキュメント

  Brocade Network Advisor に関連するドキュメントについて説明しています。

- 第 3 章　「MyBrocade」アカウントの作成

  「MyBrocade」のアカウントを作成する方法について説明しています。

- 第 4 章　インストールプログラムの取得

  Brocade Network Advisor のインストールプログラムを取得する方法について説明しています。

- 第 5 章　ライセンスキーの生成

  Brocade Network Advisor のライセンスキーを生成する方法について説明しています。

- 第 6 章　Brocade Network Advisor のインストール

  Brocade Network Advisor をインストールする方法について説明しています。

- 第 7 章　インストール後の作業

  Brocade Network Advisor のインストール後の作業について説明しています。

- 第 8 章　起動方法

  Brocade Network Advisor の起動方法について説明しています。

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

本書の規約

ここでは、テキスト書式の規約、本書で使われているマークについて説明しています。

テキスト書式

以下の表は、本書で使われている書式の規約について説明しています。

書式	目的
italic text	• 変数を識別します。 • パス、またはインターネットアドレスを識別します。 • ドキュメントタイトルとクロスリファレンスを識別します。

マーク

本書では以下のマークを使用しています。

注 意 お使いになるときに注意していただきたいことを記述しています。必ずお読みください。

備 考 このマークは、お使いになる際の注意点や、操作や設定を行ううえで、知っておくと便利な機能や使い方などが書いてあります。

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

改版履歴表

（1/2）

版数	日付	変更箇所（変更種別）（注）	変更内容
初版	2014 年 8 月	-	-
02	2014 年 12 月	第 1 章（追加）	• 「監視対象について」の記述を追加 • 「Brocade Network Advisor 12.3.2 を使用したファイバチャネルスイッチの監視について」の記述を追加 • ライセンスに関する記述を追加 • セキュリティに関する記述を追加 • 「そのほかの制限事項」の内容を変更
		第 4 章（追加）	表 4.1 に推奨版数の記述を追加
		第 6 章（追加）	• 注意事項および補足事項を追加 • 「6.4 System Requirements」を追加 • 「6.5 upgrading from a previous version」を追加
		第 8 章（追加）	「第 8 章 起動方法」を追加
03	2015 年 10 月	第 1 章（追加）	注意事項 の記述を追加
		第 4 章（追加）	表 4.1 推奨版数 に、12.4.2 の記述を追加
		第 6 章（項目を追加）	• 「6.6 Server not available」を追加 • 「6.7 Brocade VDX series（NOS v6.0.1 以上）の登録」を追加
04	2016 年 10 月	第 1 章（追加）	ライセンスに関する記事に、Brocade Network Advisor 14.0.1 の情報を追加
		第 3 章（変更）	MyBrocade サイトの 画面を変更
		第 4 章（追加）	• 表 4.1 推奨版数に、Brocade Network Advisor 14.0.1 の記述を追加 • MyBrocade サイトの 画面を変更
		第 5 章（変更）	MyBrocade サイトの 画面を変更
		第 7 章（追加）	「7.1 Discover（Virtual Fabric device）」を追加
05	2017 年 1 月	第 4 章（追加）	表 4.1 推奨版数の Brocade Network Advisor 14.0.1 に、Brocade X6 の記載を追加
06	2017 年 4 月	第 1 章（追加）	ライセンスに関する記事に、Brocade Network Advisor 14.2.0 の情報を追加
		第 4 章（追加）	表 4.1 推奨版数に、Brocade Network Advisor 14.2.0 の記述を追加
		第 6 章（追加）	6.3 Security Alert の手順情報を追加
07	2017 年 7 月	第 7 章（追加）	「7.2 Undiscovered Seed Switches」を追加

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

（2/2）

版数	日付	変更箇所（変更種別）（注）	変更内容
08	2018 年 5 月	全体	Brocade Network Advisor 14.4.1 の情報を追加
		第 1 章（追加）	アップグレードおよびダウングレードの注意事項を追加

注）変更箇所は最新版の項番を示しています。ただし、アスタリスク（*）の付いている項番は旧版の項番を示します。

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

目次

第 1 章　注意事項　10

第 2 章　関連ドキュメント　12

第 3 章　「MyBrocade」アカウントの作成　13

第 4 章　インストールプログラムの取得　16

第 5 章　ライセンスキーの生成　20

第 6 章　Brocade Network Advisor のインストール　23

6.1　Package 24
6.2　Installation Type 24
6.3　Security Alert 25
6.4　System Requirements 25
6.5　upgrading from a previous version 26
6.6　Server not available 26
6.7　Brocade VDX series（NOS v6.0.1 以上）の登録 28

第 7 章　インストール後の作業　29

7.1　Discovery（Virtual Fabric device）..... 29
7.2　Undiscovered Seed Switches 30

第 8 章　起動方法　31

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

表目次

表 1.1　管理できる SAN 機器の最大数 11
表 2.1　マニュアル一覧 12
表 4.1　推奨版数 18

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

第 1 章

注意事項

Brocade Network Advisor を導入する際の注意事項について、以下に説明します。

■ 監視対象について

Brocade Network Advisor は、以下の機器の監視および設定をサポートします。

- コンバージドスイッチ Brocade VDX series
- SAN スイッチ Brocade series

■ ファイバチャネルスイッチの監視について

Brocade Network Advisor 12.3.2 を使用してファイバチャネルスイッチを監視する場合は、ファイバチャネルスイッチの FOS 版数は v7.3.0c 以降を適用してください。

■ 環境について

- 32bit Operating System は未サポートです。
- Network Address Translation （NAT）は未サポートです。Brocade Network Advisor のサーバおよびクライアントは、同じネットワークに配置してください。
- 未接続の LAN インターフェースは無効にしてください。有効にすると、Brocade Network Advisor の機能が正しく動作しないことがあります。
- インストールには、最小 10GB のディスクスペースが必要です。利用可能なディスクスペースが不足する場合、警告のメッセージが表示されインストールに失敗します。
- Brocade Network Advisor をインストールするサーバおよびクライアントは、セキュリティの確保されたネットワークへ接続してください。

■ 同一サーバ内での ETERNUS SF Storage Cruiser との混在について

- ETERNUS SF Storage Cruiser がすでに導入されているサーバに Brocade Network Advisor をインストールする場合など、SNMP trap の初期値の受信ポート（162）がすでに使われている場合、SNMP trap の受信ポートを変更する必要があります。
- Brocade Network Advisor で監視対象としているデバイス（ファイバチャネルスイッチ、Brocade VDX series）を ETERNUS SF Storage Cruiser で監視対象として登録した場合、監視対象デバイスに SNMP の設定が行われません。監視対象デバイスに接続し、手動で SNMP 設定をしてください。
- ETERNUS SF Storage Cruiser と Brocade Network Advisor の混在は可能です。ただし、同じリソースを使用するアプリケーションとの競合を未然に防ぐために、Brocade Network Advisor を専用サーバにインストールすることを推奨します。

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

■ ライセンスについて

- Brocade Network Advisor を導入する場合は、必ずライセンスを適用してください。
- 「BNA IP 管理、SAN 管理機能追加ライセンス 2」「BNA SAN 管理基本ライセンス 2」で管理できる SAN 機器の最大数について以下の表に示します。

表 1.1　管理できる SAN 機器の最大数

Brocade Network Advisor 版数	管理できる SAN 機器の最大数
Brocade Network Advisor 12.2	9000 ポート／36 ファブリック
Brocade Network Advisor 12.3.2 Brocade Network Advisor 12.4.2 Brocade Network Advisor 14.0.1 Brocade Network Advisor 14.2.0 Brocade Network Advisor 14.4.1	15000 ポート／100 ファブリック

■ セキュリティ関係について

- Brocade Network Advisor 12.2 向けに OpenSSL の脆弱性（Heartbleed）に対応するツールを公開しています。通常は適用不要ですが、Brocade Network Advisor に含まれる Postgre SQL database package の SSL を意図的に有効にした場合は脆弱性の影響を受けることがあります。その際は本ツールの適用を検討してください。ツールの入手については、「第 4 章 インストールプログラムの取得」(P.16) を参照してください。
- Brocade Network Advisor 12.3.2 向けに OpenSSL の脆弱性（POODLE）に対する手順として SSL3.0 を無効にする手順を公開しています。詳細は、「第 4 章 インストールプログラムの取得」(P.16) を参照してください。

■ アップグレードおよびダウングレード

Brocade Network Advisor 14.4 は、SAN + IP パッケージおよび IP 専用パッケージの新規インストールをサポートしていません。ただし、SAN + IP パッケージがすでにインストールされている場合、Brocade Network Advisor は 14.4 に正常にアップグレードできます。

Brocade Network Advisor の旧バージョンへのダウングレードはサポートされていません。

■ そのほかの制限事項

そのほかのサーバ要件、詳細については、『Brocade Network Advisor Installation and Migration Guide』を参照してください。

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

第 2 章

関連ドキュメント

Brocade Network Advisor に関連するドキュメントについて、以下に説明します。

Brocade Network Advisor の関連マニュアルの最新版は、以下の Web サイトで公開しています。

http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/manual/

上記サイトの製品一覧で「スイッチ」を選択し、マニュアル一覧から Brocade Network Advisor のマニュアルを取得してください。

表 2.1　マニュアル一覧

ドキュメント名称	内容
Brocade Network Advisor Installation and Migration Guide	• インストール手順 • サーバ要件 • 注意事項
Brocade Network Advisor SAN Installation and Migration Guide	• インストール手順 • サーバ要件 • 注意事項 上記はいずれも SAN 管理用です。
Brocade Network Advisor IP User Manual	• ユーザーマニュアル（IP 管理用） Brocade VDX series のスイッチを管理するときに参照してください。 Brocade Network Advisor 14.4.1 以降のバージョンでは、『Brocade Network Advisor SAN + IP User Manual』を参照してください。
Brocade Network Advisor SAN User Manual	• ユーザーマニュアル（SAN 管理用） ファイバチャネルスイッチを管理するときに参照してください。
Brocade Network Advisor SAN + IP User Manual	• ユーザーマニュアル（SAN+IP 管理用） Brocade VDX series のスイッチ、ファイバチャネルスイッチの両方を管理するときに参照してください。
Brocade Network Advisor Software Licensing Guide	• ライセンスの説明

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

第 3 章

「MyBrocade」アカウントの作成

「MyBrocade」のアカウントを作成する方法について、以下に説明します。

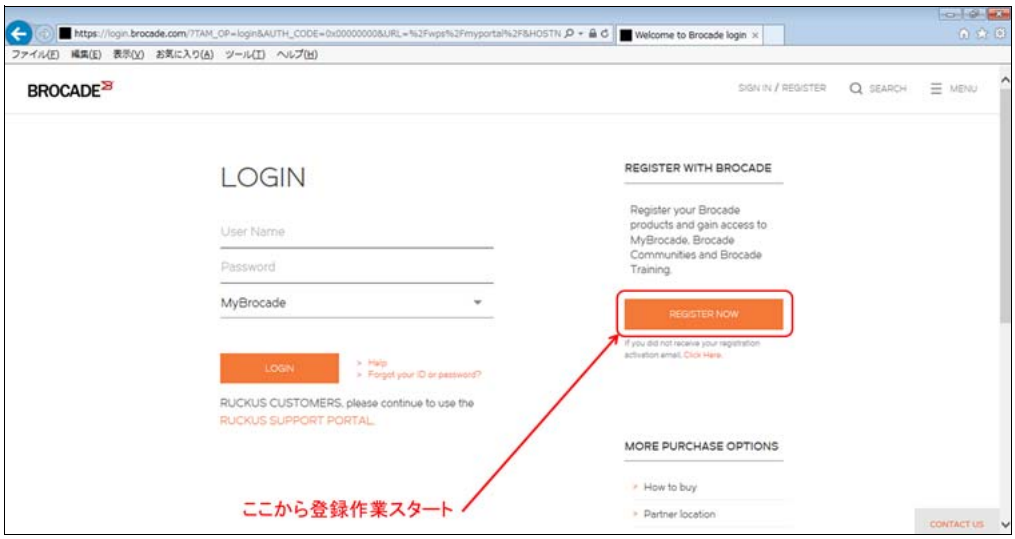
Brocade Network Advisor の導入に際し、インストールプログラムの入手およびライセンスの適用のため、専用サイト「MyBrocade」にアクセスする必要があります。「MyBrocade」へのアクセスにはアカウント作成が必要です。

手 順

1 以下のサイトにアクセスします。

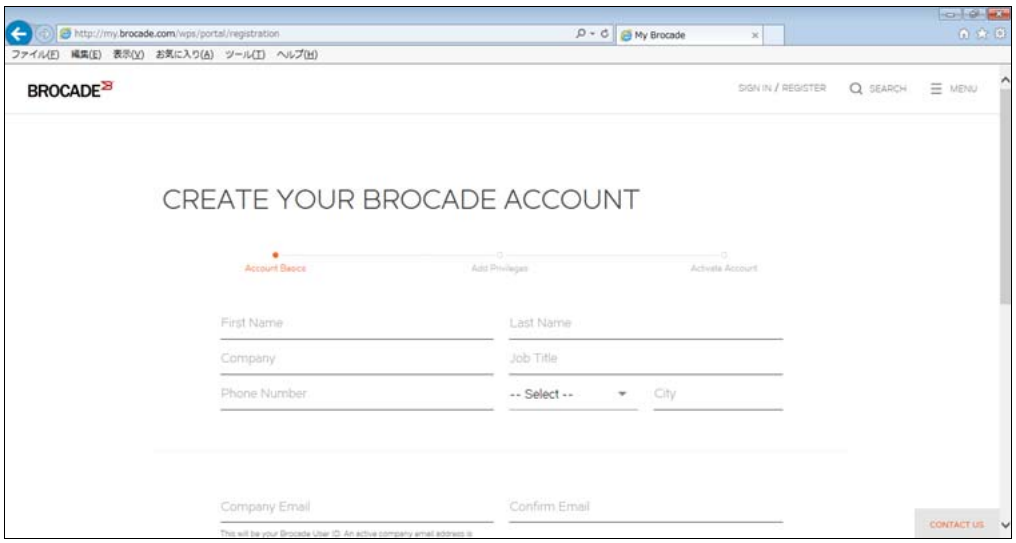
http://my.brocade.com

2 [REGISTER NOW] からアカウント登録を開始します。

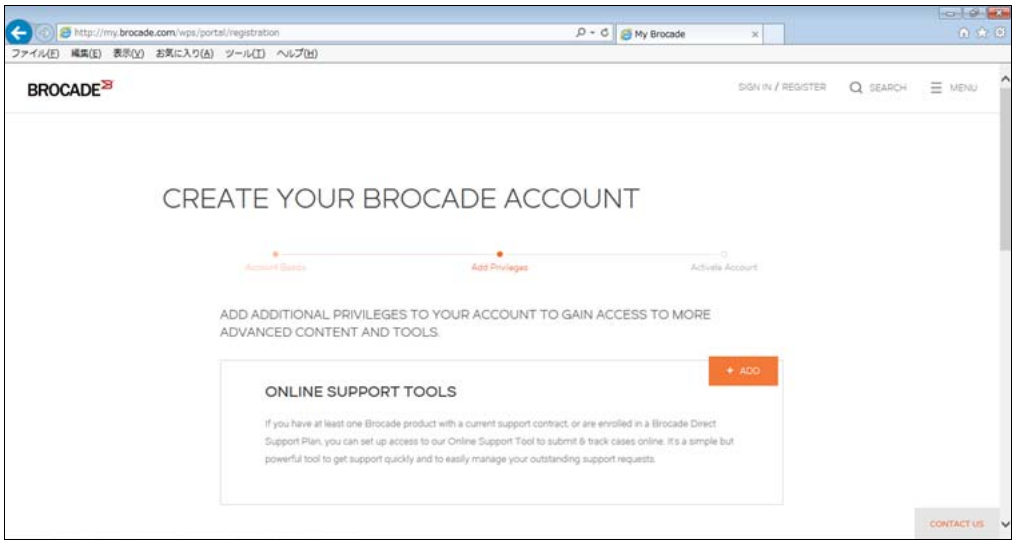


Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

3 必要事項を入力します。

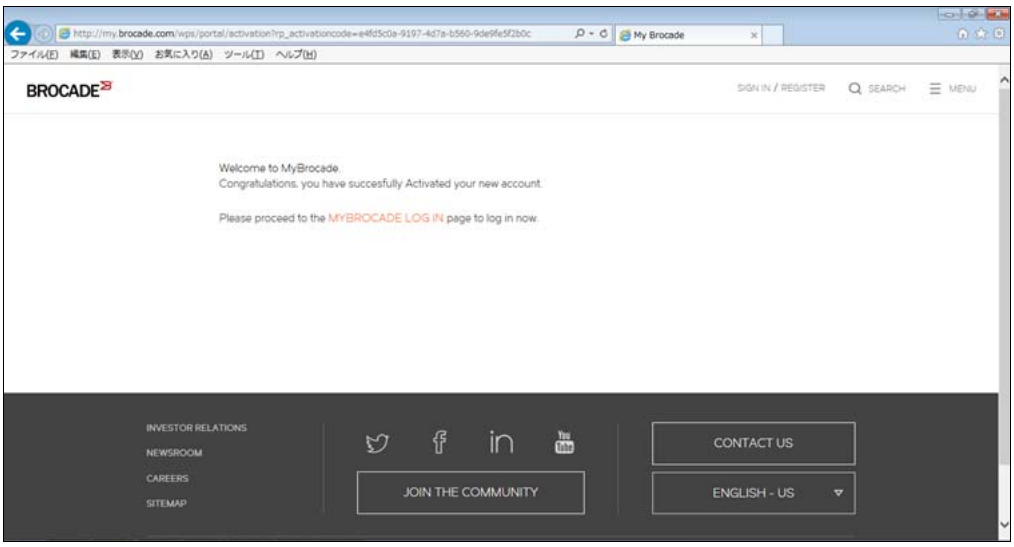


4 追加権限の付与画面が表示されますが、そのまま次へ進みます。



Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

5 登録したメールアドレスにアクティベーションメールが届くので、メール本文のリンクをクリックします。
登録が完了します。



手順ここまで

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

第 4 章

インストールプログラムの取得

Brocade Network Advisor のインストールプログラムを取得する方法について、以下に説明します。

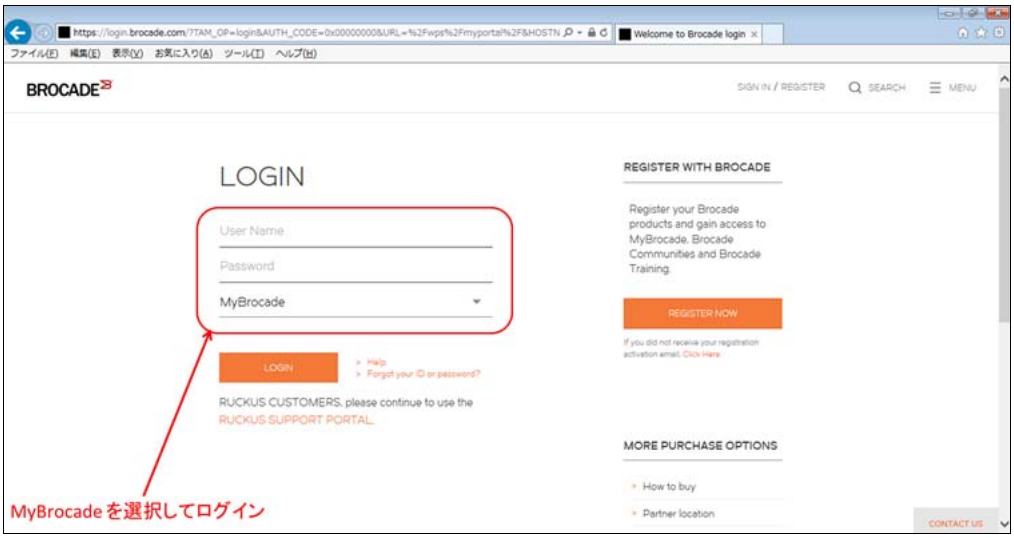
以下の手順で、Brocade Network Advisor のインストールプログラムをダウンロードします。

手 順

1 専用サイト「MyBrocade」にアクセスします。

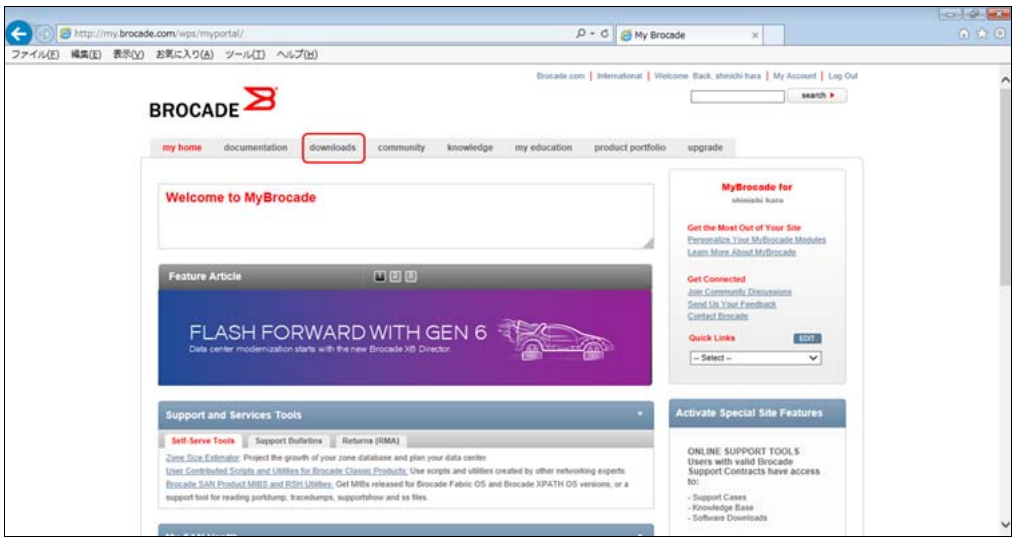
http://my.brocade.com

2 User Name、パスワードを入力したあと、「MyBrocade」を選択して [LOGIN] をクリックします。



Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

3 「downloads」を選択します。



4 「Product Downloads」から「Brocade Network Advisor」を選択し、ダウンロードします。
ダウンロードする版数については、表 4.1 を参照してください。

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

表 4.1　推奨版数

版数	主な修正内容	備考
12.2	• VDX6740T-1G サポート	• OpenSSL の脆弱性（Heartbleed, TSB-2014-190-A）の対策ツールとして、Postgre SQL database package の SSL を無効化するスクリプトが提供されています。通常は適用不要ですが、Brocade Network Advisor に含まれる Postgre SQL database package の SSL を意図的に有効にした場合は、脆弱性の影響を受ける場合があります。その際は、本ツールの適用を検討してください。 ツールは「MyBrocade」からダウンロードできます。 • OpenSSL の脆弱性（POODLE, TSB 2014-201-A）の回避策として、以下の手順で SSL3.0 を無効にすることができます。 1. Brocade Network Advisor 12.2 をインストールしたフォルダの配下にある、以下のファイルをテキストエディタで開きます。 jboss¥server¥dcm¥deploy¥jbossweb.sar¥server.xml 2. ファイル内の「sslProtocol=”TLS”」と記載されている部分を「sslProtocols=”TLSv1,TLSV1.1,TLSv1.2”」に変更します。 変更前： <Connector protocol="HTTP/1.1" SSLEnabled="true" port="8443" address="${jboss.bind.address}" scheme="https" secure="true" clientAuth="false" sslProtocol=”TLS” securityDomain="java:/jaas/encrypt-keystore-password" SSLImplementation="org.jboss.net.ssl.JBossImplementation" server="null" /> 変更後： <Connector protocol="HTTP/1.1" SSLEnabled="true" port="8443" address="${jboss.bind.address}" scheme="https" secure="true" clientAuth="false" sslProtocols=”TLSv1,TLSV1.1,TLSv1.2” securityDomain="java:/jaas/encrypt-keystore-password" SSLImplementation="org.jboss.net.ssl.JBossImplementation" server="null" /> 3. 保存後 Brocade Network Advisor を再起動します。
12.3.2	• NOS v5.0.1 サポート • FOS v7.3.0c サポート	OpenSSL の脆弱性（POODLE, TSB 2014-201-A）の回避策として、以下の手順で SSL3.0 を無効にすることができます。 1. Brocade Network Advisor 12.3.2 をインストールしたフォルダの配下にある、以下のファイルをテキストエディタで開きます。 jboss¥standalone¥configuration¥standalone-dcm.xml 2. ファイル内の該当箇所に、下線部の内容を追記します。 <connector name="http" protocol="HTTP/1.1" scheme="http" socket-binding="http" redirect-port="${jboss.web.https.port:8443}"/> <connector name="https" protocol="HTTP/1.1" scheme="https" socket-binding="https" secure="true"> <ssl name="dcmserverstore" key-alias="dcmserver" password="${javax.net.ssl.keyStorePassword}" certificate-key-file="${dcm.home.dir}/conf/security/keystore.jks" protocol="TLSv1,TLSv1.1,TLSv1.2"/> </connector> 3. 保存後 Brocade Network Advisor を再起動します。

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

版数	主な修正内容	備考
12.4.2	• NOS v6.0.x サポート • FOS v7.4.1 サポート	• Brocade VDX 6940 サポート • Brocade 7840 サポート
14.0.1	• NOS v7.0 サポート • FOS v8.0.2 サポート	• Brocade G620 サポート • Brocade X6 サポート
14.2.0	• FOS v8.1.0 サポート	• Brocade G610 サポート
14.4.1	• FOS v8.2.0a サポート	• Brocade G630 サポート

手順ここまで

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

第 5 章

ライセンスキーの生成

Brocade Network Advisor のライセンスキーを生成する方法について、以下に説明します。

Brocade Network Advisor にライセンスを適用する場合、事前に専用サイト「MyBrocade」からライセンスキーを取得する必要があります。ライセンスキーの取得に際し、ライセンスシートに記載されているシリアル番号とトランザクションキーが必要です。事前にご確認ください。

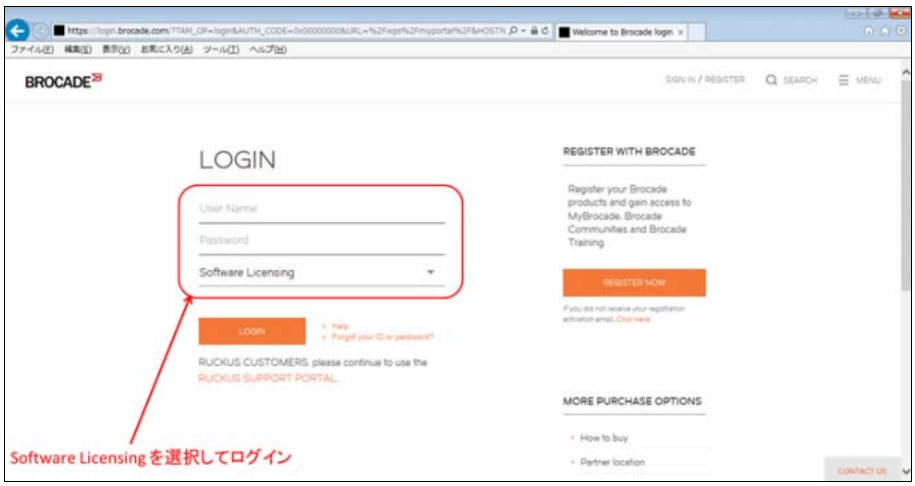
また、追加ライセンスのライセンスキーを生成する場合は、すでに生成、適用されている基本ライセンスのシリアル番号も必要になります。基本ライセンスのシリアル番号は、Brocade Network Advisor 画面の Help メニューからも確認できます。

手 順

1 専用サイト「MyBrocade」にアクセスします。

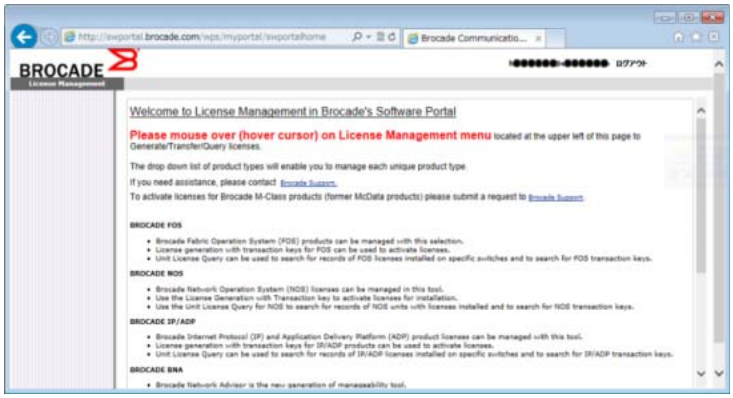
http://my.brocade.com

2 User Name、パスワードを入力したあと、「Software Licensing」を選択して、[LOGIN] をクリックします。

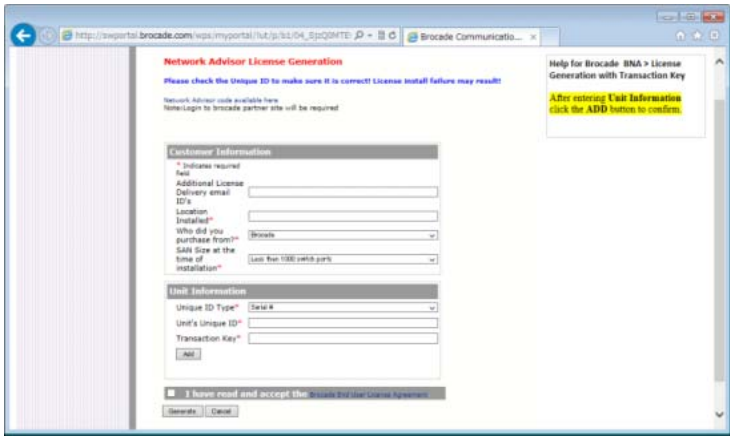


Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

3 「License Management」から「Brocade Network Advisor」→「License Generation with Transaction Key」を選択します。



4 必要な事項を入力し、ライセンスキーを生成します。



入力内容については、以下を参照してください。

入力フィールド	入力内容
Additional License Delivery email ID's	担当者の E-mail アドレス（複数アドレス可）を入力します。 入力例 「xxxx@xxx.xxx.xxx;aaaa@xxx.xxx.xxx」
Location Installed	「Japan」を選択します。
Who did you purchase from?	「Fujitsu」を選択します。「Fujitsu」がない場合は「Brocade」を選択してください。
SAN Size at the time of installation	監視対象として予定しているファイバチャネルスイッチのポート数の総計を入力します。おおよその値でかまいません。
Unit ID Type	「Serial #」を選択します。

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

入力フィールド	入力内容
Unit Unique ID	ライセンスオプションのライセンスシートに記載されているシリアル番号を入力します。
Transaction Key	ライセンスオプションのライセンスシートに記載されている英数記号列（16 進数の 0 ～ F）を入力します。 **備 考** 大文字、小文字に注意してください。

5 [Add] をクリックして確定したあと、EULA （End User License Agreement）に同意し、[Generate] をクリックします。

生成されたライセンスキーは、Brocade Network Advisor のインストール中またはインストール後に適用します。

手順ここまで

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

第 6 章

Brocade Network Advisor のインストール

Brocade Network Advisor をインストールする方法について、以下に説明します。

ダウンロードしたインストールプログラムを展開し、インストールを進めます。
詳細は、『Brocade Network Advisor Installation and Migration Guide』の指示に従ってください。インストール開始前の作業や必要なコマンドがありますので、必ずこのマニュアルを参照してください。

- Windows の場合
  Download_Location¥*Application_Name*¥windows¥install.exe をクリックしてインストール開始

  注 意

  操作は管理者権限で実施してください。

- Linux の場合
  Download_Location/*Application_Name*/*UNIX_Platform*/bin 配下に移動し、「./install.bin」と入力してインストール開始

  注 意

  操作は root 権限で実施してください。

Download_Location, Application_Name, UNIX_Platform は、インストールプログラムの展開先や版数により異なります。

備 考

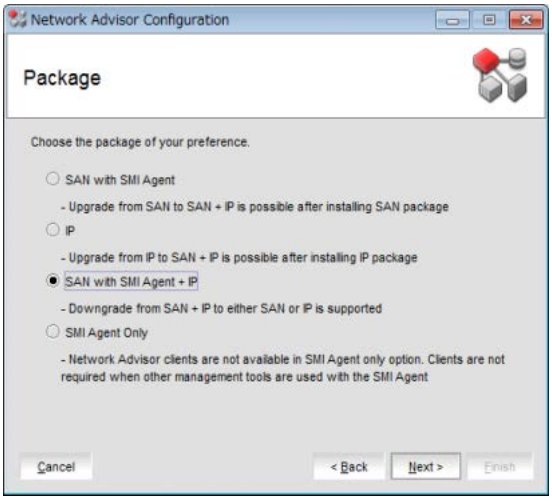
新規およびアップグレードのインストールが可能です。

インストール作業中の画面および起動時の画面について、以下に補足します。必要に応じて参照してください。

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

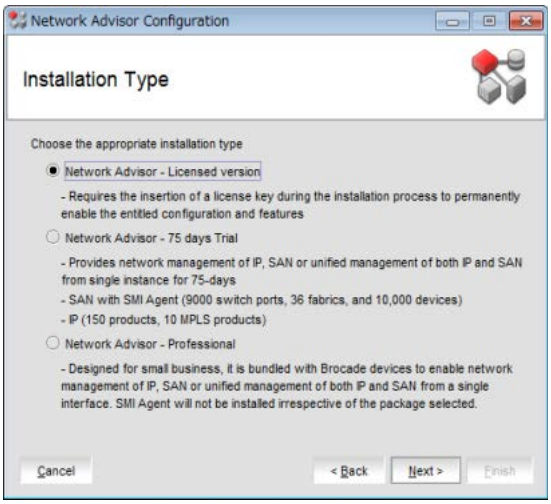
6.1　Package

- SAN のみを監視する場合は、「SAN with SMI Agent」を選択します。
- IP のみを監視する場合は、「IP」を選択します。
- SAN と IP の両方を監視する場合は、「SAN with SMI Agent + IP」を選択します。



6.2　Installation Type

- すでにライセンスキーを生成している場合は、「Network Advisor - Licensed version」を選択します。
- インストール後にライセンスキーを生成および適用する場合は、「Network Advisor - 75 days Trial」を選択します。
- 「Network Advisor - Professional」はサポート対象外です。



Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

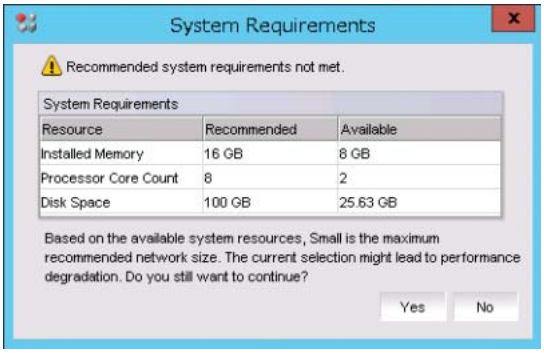
6.3　Security Alert

インストール後、以下の Security Alert が表示される場合があります。
[View Certificate] をクリックして、セキュリティ証明書の内容を確認のうえ、[Yes] をクリックしてください。



6.4　System Requirements

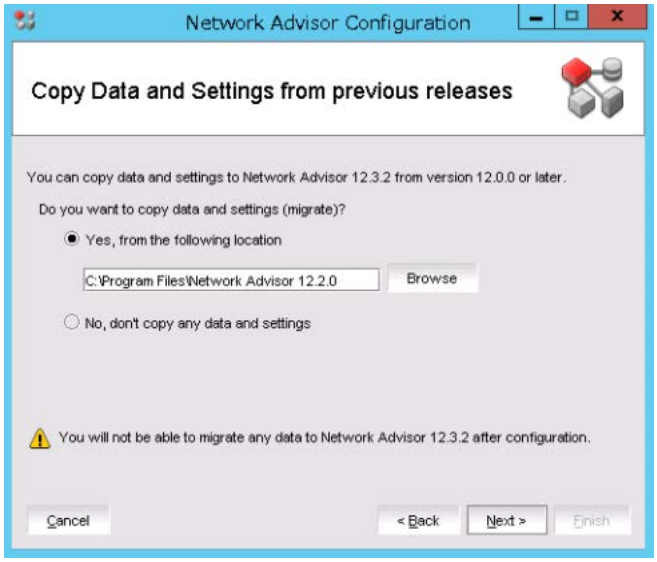
推奨のシステム要件を満たしていないサーバにBrocade Network Advisor 12.3.2以降をインストールした場合、以下のようなメッセージ（System Requirements）が表示されます。システム要件を満たすサーバへ Brocade Network Advisor をインストールしてください。



Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

6.5　upgrading from a previous version

以前のバージョンがインストールされている場合は、Brocade Network Advisor 12.3.2 をインストールしたあとに、以前のバージョンから監視デバイス、性能情報などの情報を引き継ぐことができます。



6.6　Server not available

Brocade Network Advisor の起動時に、ID およびパスワード入力画面で「Server not available」と表示され Brocade Network Advisor が起動しない場合は、Database Server や Service の再起動が必要となることがあります。



Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

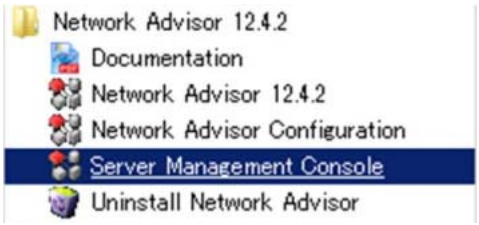
以下の手順で、Database Server を再起動します。

手 順

1　Server Management Console を起動します。

■ Windows の場合

[スタートボタン] ー [すべてのプログラム] で、「Network Advisor 12.4.2」内の「Server Management Console」を選択します。



■ Linux の場合

1　以下のディレクトリに移動します。
Install_Directory/bin

2　以下のいずれかのコマンドを実行し、Server Management Console を起動します。

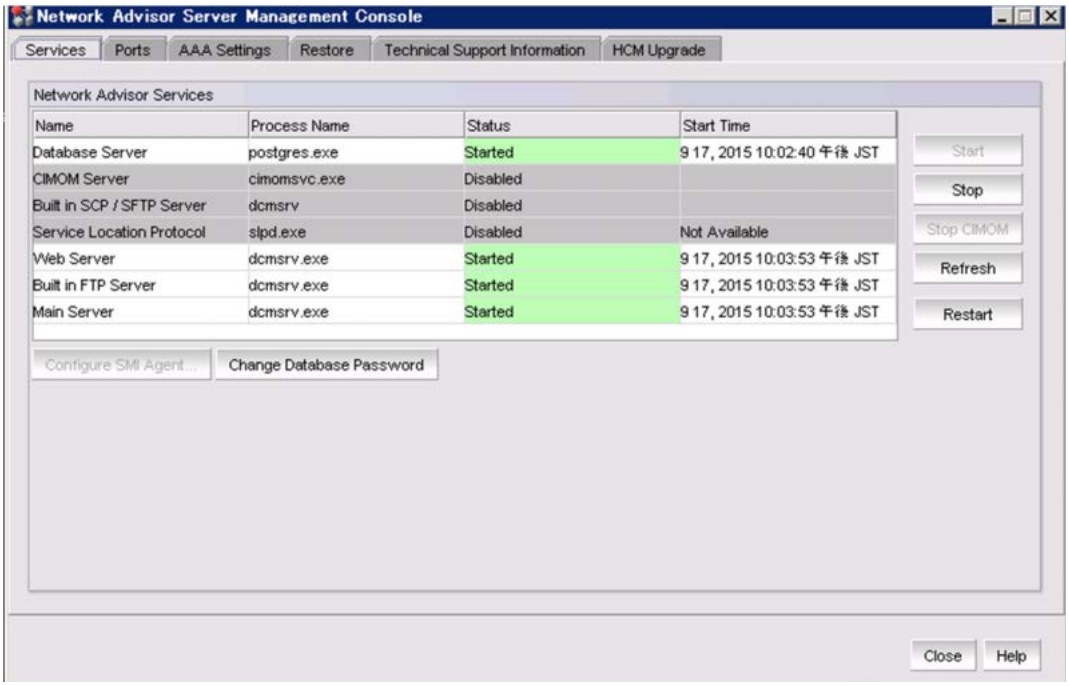
```
./smc
```

または

```
sh smc
```


Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

2 Server Management Console の [Services] タブで、Status に「Started」と表示されていない項目がある場合は、[Restart] をクリックします。
この操作には、数分かかる場合があります。



注 意

サーバが外部の FTP サーバを使用するように構成される場合、Server Management Console は、内蔵の FTP サービスを開始しません。

手順ここまで

6.7　Brocade VDX series（NOS v6.0.1 以上）の登録

NOS v6.0.1 以上の Brocade VDX series では、セキュリティ強化のため SNMP の設定が定義されていません。NOS v6.0.1 以上の Brocade VDX series を Brocade Network Advisor に登録する場合は、登録前に管理者がコミュニティー名を定義する必要があります。
設定方法は、『Brocade VDX series ユーザーズガイド 導入／運用編』を参照してください。

Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

第 7 章

インストール後の作業

Brocade Network Advisor のインストール後の作業について、以下に説明します。

Brocade Network Advisor をインストールしたあとは、監視対象デバイス（ファイバチャネルスイッチ、Brocade VDX series）の登録が必要です。詳細は、『Brocade Network Advisor User Manual』を参照してください。

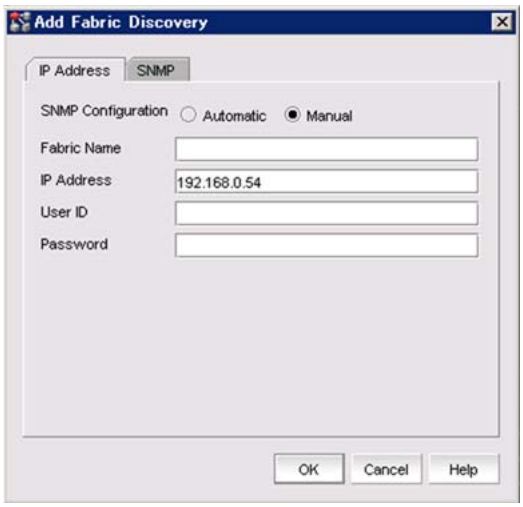
Virtual Fabric を構成するファイバチャネルスイッチを登録する場合は、Discovery（Virtual Fabric device）で SNMPv3 を設定する必要があります。

7.1 Discovery（Virtual Fabric device）

以下の手順で、SNMPv3 を設定します。

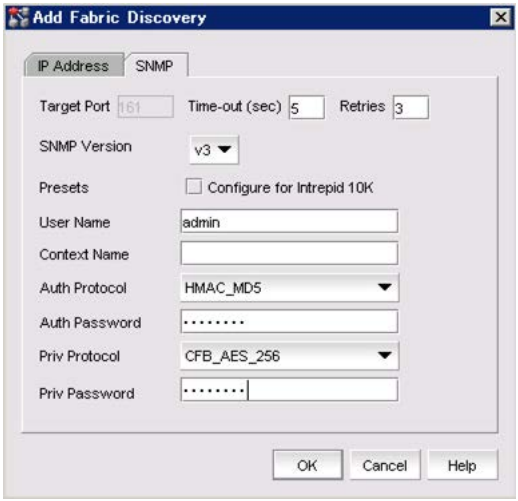
手 順

1 SNMP Configuration 項目で「Manual」を選択し、[SNMP] タブを選択します。



Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

2　ファイバチャネルスイッチに設定した SNMPv3 情報と同様の内容を入力します。

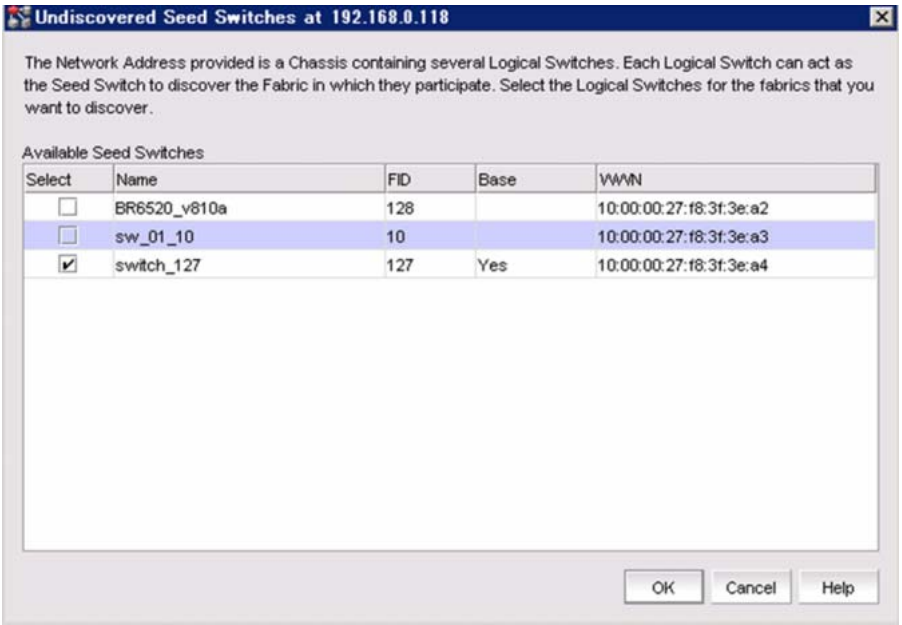


ファイバチャネルスイッチで Virtual Fabric が有効な場合は、「User Name」にスイッチで定義されている Admin 権限のユーザー名を入力してください。

手順ここまで

7.2　Undiscovered Seed Switches

「7.1 Discovery（Virtual Fabric device）」(P.29) で設定した IP アドレスを持つスイッチ内に、複数の論理スイッチが含まれる場合、各論理スイッチはシードスイッチとして機能し、参加するファブリックを検出できます。検出したいファブリックの論理スイッチを選択します。



Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

第 8 章

起動方法

Brocade Network Advisor の起動方法について、以下に説明します。

- Windows の場合
  デスクトップ上のアイコンをクリックし、Brocade Network Advisor を起動します。
- Linux の場合

注 意

操作は root 権限で実施してください。

以下のコマンドを実行し、Brocade Network Advisor を起動します。

```
/opt/Network_Advisor12_3_2/bin/dcmclient
```


Copyright 2018 FUJITSU LIMITED

Brocade Network Advisor
導入ガイド

P3AM-8762-08Z0

発行日　2018 年 5 月
発行責任　富士通株式会社

● 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
● 本書の内容は、細心の注意を払って制作致しましたが、本書中の誤字、情報の抜け、本書情報の使用に起因する運用結果に関しましては、責任を負いかねますので予めご了承願います。
● 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
● 無断転載を禁じます。


FUJITSU